

「妊娠糖尿病のセルフマネジメント行動を促進・阻害する要因：インタビュー調査」 ご協力のお願い

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度、下記の研究目的と意義に基づき、インタビュー調査を実施させていただき運びとなりました。研究の目的や実施内容等をご理解いただき、本研究にご参加いただける場合は、同意書にご署名をお願いいたします。研究に参加しない、あるいは一度参加を決めた後に途中で辞退されることになっても、不利益を被ることはありません。あなたの意思で、研究にご参加いただけましたら幸いです。お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 研究目的と意義

今回の調査は、妊娠糖尿病と診断された女性の妊娠糖尿病の支援体制に対するニーズ調査を目的としております。調査結果は、妊娠糖尿病女性への多職種連携による効果的なサポート体制の構築を検討するための基礎資料とさせていただきます。

2. 研究方法

この研究では、50～60分程度のインタビューをさせていただきます。具体的にお伺いさせていただきたい内容は、1) 妊娠中から産後までに受けた支援の実際 2) 妊娠糖尿病のために行ったこと、行えなかったこと 3) セルフケア行動を行うにあたっての促進・阻害要因 4) 妊娠糖尿病の支援に関するニーズです。インタビュー内容はICレコーダーで録音し、逐語録を作成して分析いたします。インタビューの日程と場所は参加者のご都合に合わせて決めさせていただきます。分析を行う段階で内容の確認が必要となった場合、研究者とメールでの確認をお願いすることがあります。研究期間は2021年3月3日までを予定しております。

3. 研究対象者として選定された理由

この研究は今回の妊娠中に妊娠糖尿病と診断された分娩3日後～産後6か月の20歳以上の女性を対象としております。分娩経過やその他の身体的・精神的な状況によっては、今回の研究協力への負担が大きいと判断される場合は対象者から除外させていただいております。

4. 研究への参加と撤回について

研究の趣旨をご理解いただいた上でご参加をお願いいたします。説明を聞いてお断りいただくこともできますので、研究の辞退については、研究者に口頭もしくはメールにてお知らせください。研究参加の撤回書を郵送させていただきます。研究への参加をお断りになったり、一度参加を決めてから途中で辞退されることになっても、何ら不利益を被ることはありません。途中で参加の撤回をされる際には、それまでに収集したデータを分析対象としてよいのか、廃棄を希望されるのかをお聞かせいただければ、それに従ってデータを取り扱います。ただし、研究データの学会や論文での発表を行った後はデータを撤回することができません。

5. 研究に参加することにより生じる負担、期待される利益

この研究に参加することにより、インタビューに 40～50 分程度、お時間を要します。また、今回のインタビューにより直接的にあなたの利益となることはございませんが、妊娠糖尿病と診断された女性の妊娠糖尿病の支援体制に対するニーズをお伺いし、妊娠糖尿病女性への多職種連携による効果的なサポート体制の構築につなげていきたいと考えております。

6. 研究に関する資料の閲覧について

ご希望があれば、個人情報の保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、本研究の計画書や研究方法に関する資料を入手または閲覧することが可能です。ご希望される場合は、下記研究代表者までご連絡ください。

7. 研究参加者の経済的負担、および謝礼

この研究への参加に際して、研究参加者に経済的負担は生じません。インタビュー場所までの交通費が必要となる際はご連絡ください。また、インタビュー終了時に謝礼として 1000 円の QUO カードをお渡しさせていただきます。オンラインのインタビューの場合は、インタビュー終了後に 1000 円のオンラインアマゾンギフト券をメールでお渡しさせていただきます。

8. 研究成果の公表の可能性

この研究の成果は、聖路加国際大学大学院博士後期課程の学位論文、並びに学会や論文で発表する可能性がございます。倫理的配慮に基づき、個人や施設が特定できない表記にさせていただくことをお約束させていただきます。

9. 研究者等の研究に係る利益相反の状況

この研究に関して、研究者等の研究に係る企業等との関わりや、研究結果や対象者の保護に影響を及ぼす可能性のある全ての経済的利益関係等の利益相反の状況はありません。

10. 倫理的配慮

この研究でお話いただいた内容、逐語録を研究目的以外に用いることはなく、守秘をお約束いたします。また、個人情報を保護するため、逐語録のお名前は研究データから取り除き、符号に置き換えて管理いたします。IC レコーダーの録音データは、逐語録を作成しましたら廃棄いたします。データ開示や廃棄のご希望にお応えするため符号とお名前の対応表を作成いたしますが、逐語録と対応表はそれぞれにパスワードを設定した 2 つの記録媒体にて保管します。また、同意書を含む紙媒体については鍵のかかる棚にて厳重に保管します。対応表を廃棄しました後は、データ開示や廃棄のご希望にはお応えできないこと、また、一度論文等にて発表されましたら、記載内容の修正はいたしかねることをご了承ください。

本研究は、聖路加国際大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施しております（承認番号 XXXXXXX）。何か、ご不明な点がありましたら下記へお問い合わせください。

【研究代表者 連絡先】

聖路加国際大学大学院 看護学研究科博士後期課程

日本助産学会助産政策委員 松永真由美

〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1

Tel: 03-6226-6361 (代表) E-mail: 18dn016@slcn.ac.jp

【指導教員 連絡先】

日本助産学会助産政策委員/聖路加国際大学 片岡弥恵子
〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1
Tel:03-6226-6361(代表) E-mail: yaeko-kataoka@slcn.ac.jp